



5月28日青雲の志講演会Plusが実施されました



秋田県立大学システム科学技術学部教授の木村寛先生をお招きし、「統計学で解き明かす科学」というテーマのもとご講演いただきました。「統計学」と聞くと専門的な学問の印象ですが、テストの平均点や選挙の投票率、番組視聴率など、身近な場面にも多数用いられていることを学びました。少ないサンプルから効率的に結論を出せる統計学は、今後ますます活用の幅が広がるであろうことを感じました。

MDS基礎でプログラミング学習を学びます

1年生で実施している学校設定科目「MDS基礎」では4月から1st Stage『情報分野』、2nd Stage『数学分野』と順調に統計学を学ぶための土台作りを進めてきましたが、7月からはよいよ3rd Stage『プログラミング』に入ります。

プログラミング言語 Python は現在 AI の開発や機械学習の分野で盛んに使用されており、「MDS基礎」では変数やリストの処理、条件分岐や繰り返し処理などの他の言語にも共通する基本的な部分を学習します。8月の学習終了時点ではモンテカルロ法を用いて円周率を求めることを目標に学習を進めていきます。

「MDS基礎」での学習だけで、すぐに大規模なプログラムを作成できるようになるわけではありませんが、基本的な制御構造を学ぶことで論理的な思考力を培うとともに、統計処理においては強力なツールを手に入れることとなります。また、もはや身の回りに欠かすことのできない存在となったコンピューターの動作について理解を深めることで、文型・理型を問わず今後の生活及び学習に対して非常に有益な学習になることでしょう。

運営指導委員会開きました

6月12日(水)14時より秋田県地方総合庁舎4階404会議室を会場に運営指導委員会を開催しました。伊藤雅和秋田県教育庁高校教育課長の挨拶に始まり、SSH初年度の事業報告を踏まえ、今年度の課題となる地域や中学校へのPR方法や昨年度からの課題であるSSH事業の全校体制の構築、国際性の育成について様々な視点からアドバイスをいただきました。

○運営指導委員

秋田県立大学生物資源科学部 理事(兼)副学長(兼)図書情報センター長 吉澤 結子氏
秋田県立大学システム科学技術学部 建築環境システム学部 学部長 松本 真一氏
秋田大学大学院教育学研究科 教職実践専攻 教授 林 信太郎氏
株式会社デジタル・ウント・メア 代表取締役社長 岩根えり子氏

○高校教育課

秋田県教育庁高校教育課 課長 伊藤 雅和氏
秋田県教育庁高校教育課指導班 副主幹(兼)班長 藤澤 修氏
秋田県教育庁高校教育課指導班 指導主事 伊藤 匡氏

○横手高等学校 校長、副校長、他職員5名

9月に実施 MDS基礎 in APU



11,12,16,17HRの生徒は9月3日(火)と30日(月)、13,14,15HRの生徒は9月2日(月)と26日(木)のそれぞれ2日間にわたって秋田県立大学本荘キャンパスを訪問し、そこで今までの「MDS基礎」の学習の総まとめと、10月から始まる「FTDC(Field Trip for Data Collection)」のための事前学習を行います。

それぞれ初日は推測統計学の基本としての適合度検定、 χ^2 乗検定、t検定、およびPythonを用いた形態素解析の基本について学びます。2日目は秋田県立大学の嶋崎先生から「FTDC」に向けて全体の流れと注意点について説明していただく予定となっております。